

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

	事業所名								公表日
	秋田県立医療療育センター								R8 年 2 月 27 日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点				
環境 制・ 整 運 備 営	1 訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	○		・アドバイスや必要に応じて見本の提示を行っている。					
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		・法令を遵守した職員配置を行っている。					
業務 改 善	3 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		・関係者で目標設定と振り返りを行っている。					
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・保護者の意向を把握し、業務改善につなげられるよう努めている。					
	5 従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・担当関係者で、意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげている。					
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		・同法人の児童発達支援センターの、第三者評価を受け、業務改善につなげている。					
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・施設内外の研修に参加し、職員の質の向上に努めている。					
適 切 な 支 援 の 提 供	8 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		・定期的にあセスメントを実施し、こども、保護者のニーズを把握しながら支援計画を作成している。					
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		・こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、支援計画を作成している。					
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		・訪問先施設の担当者等と連携し、訪問施設や担当者等の意向を盛り込み、支援計画書を作成している。					
	11 保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・訪問支援計画を職員間で共有し、計画に沿った支援を行っている。					
	12 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		・こどもの状態や目標を把握するために、ポータブル早期教育プログラムを活用し、アセスメントを行っている。					
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・保護者や訪問先と相談し、アセスメント内容を考慮して、支援計画を作成している。					
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・職員間で共有し、計画に沿った支援を行っている。					
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・計画に基づいて支援開始前に職員間で打ち合わせや役割分担を行い、支援後は振り返りを行って、気づいた点等を検討している。					
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	○		・計画に基づいて支援開始前に職員間で打ち合わせや役割分担を行い、支援後は振り返りを行って、気づいた点等を検討している。					
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		・訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っている。					
18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○		・訪問報告書を作成し、支援の検証・改善につなげている。						

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・定期的にモニタリングを実施し、今後の課題について保護者と訪問先に確認し、必要に応じて見直しを行っている。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		・児発管の他、グループ担任や個別指導担当者が参画している。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			・様々な機関と連携はしているが、今後もさらに支援体制を整えていきたい。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		・地域の専門機関や学校、保育所、幼稚園との情報共有や相談を行い、適切な支援ができるよう努めている。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		・コンサルテーションを活用したり、外部研修に参加している。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		・法人として参加している。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・その都度保護者と話し合い、こどもの発達の状況等を把握している。	
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・施設内に提示し、説明もしている。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		・開始するにあたり、事業の趣旨や訪問支援の目的について適切に説明を行っている。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		・家族の意向を確認する機会を、支援計画を作成する際に設けている。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		・保護者から訪問支援計画の同意を得る際は、「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行っている。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○		・随時、必要な助言や支援を行っている。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○		・保護者会は存続していない。必要に応じて親子分離の機会を設け、保護者同士の連携を支援している。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・関係者がその都度対応している。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		・HPで発信している。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・センター内の個人情報保護規定により対応している。	
訪問先施設への説明等	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・必要に応じて、視覚情報等を取り入れている。	
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		・訪問先からの相談等に対して、電話でも必要な助言や支援を行っている。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		・訪問支援の実施後に、必要に応じて訪問先とカンファレンスを行っている。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		・訪問支援の実施後に、家族へ訪問報告を行うと共に支援内容の共有を行っている。	
40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・センター内の個人情報保護規定により対応している。		

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		・訪問時に訪問先施設からの相談に応じ、専門的な助言を行っている。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		・センター内で、各々のマニュアル等を策定し、職員や保護者に周知している。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		・センター内の安全計画に沿って支援を行っている。訪問時は訪問先の安全計画に沿って対応している。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		・報告書を作成し、毎月一回、医療安全委員会で情報共有している。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		・センター内でマニュアルを策定し、定期的に研修を実施している。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		・センター内では毎月一回、身体拘束（抑制）に関する委員会で報告と検討をしている。 ・事業所では身体拘束はしていない。	